

農林水産部安全農業推進課における主な食育の取組について

1 官民連携による食育活動の促進

(1) ちば食育ボランティア

「食育」を学校や地域、家庭などで推進するため、農業体験の受け入れや調理実習、「食」や農林水産業に関する知識等の講演など、幅広い分野の食育の取組をサポートするボランティアの募集と登録を行う。

令和5年5月末現在のちば食育ボランティアは、3,790名（団体構成員含む）

○研修の開催

「ちば食育ボランティア」が地域での活動を円滑に実施できるよう支援することを目的に、ボランティア活動の実際についての動画を作成・配信する。なお、今年度はちば食育推進情報交換会における講演等も研修の一環として開催予定。

(2) ちば食育サポート企業

社会貢献活動として自ら食育活動に取り組む企業を「ちば食育サポート企業」として登録する。対象の取組は

- ①企業・団体内で従業員等向けの食育活動として自ら推進する取組
- ②県民に対し、社会貢献活動として独自に実践する取組

となっており、非営利であることを要件としている。

令和5年度4月末現在の第10期ちば食育サポート企業は78社。今年度は令和6年度・7年度の第11期のサポート企業募集を行う。

【参考】食育プログラムについて

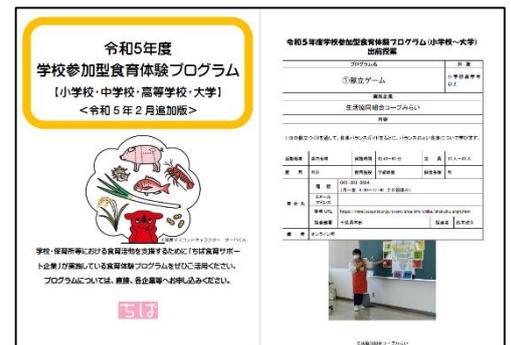
「ちば食育サポート企業」が実施する食育プログラムをとりまとめ、県内市町村や教育委員会、関係団体に配布している。

① 学校参加型食育体験プログラム

- ・対象は保育園児・幼稚園児版と小学生から大学生の2種類

② いきいきシニア食育プログラム（高齢者向け）

- ・対象はシニア層及びシニア層の生活支援者



(3) 食育月間（6月、11月）における啓発

国が定める6月と、県内の旬の食材が最も豊富に出回る11月を「ちばを食べよう！ちばの食育月間」として、県内各地で行われる食に関する様々な取組をとりまとめ、報道発表やホームページでの情報提供等を行い食育月間の周知を図る。

2 各種啓発資料の配布

(1) 動画の活用

令和4年度に作成した動画を活用し、「ちば型食生活」の実践スタイルである「グー・パー食生活」の県民への周知を図る。

(2) 啓発資料の増刷・配付

鮮度が高く栄養たっぷりでおいしい千葉県産の農畜産物や水産物を、上手に食事に取り入れたバランスのよい「ちば型食生活」を推進するための啓発資料を、食育月間等で活用する。なお既存の資料等は「ちばの食育」ホームページにも掲載している。

3 市町村食育推進計画の策定促進

市町村が早期に食育推進計画を策定し、効果的・継続的な食育施策の推進が図られるよう、未策定等の市町村に対して策定支援を行う。

(1) 県内の市町村食育推進計画の策定状況

54市町村のうち51市町村、策定率は94.4%（令和5年3月31日時点）

(2) 策定促進に向けた取組

① 健康増進計画等と一体的な策定の推進

2つの計画は相互の関連性が高いことから、両計画とも策定していない市町村及び健康増進計画を策定済みの市町村に対しては、両計画の一体的な策定に向けた検討を働きかける。

② 健康・農政・教育関係機関との連携促進

地域食育推進会議を活用して、健康福祉センター・農業事務所等が連携し、計画策定を促す。



CHIBA

Chiba Prefectural Government



チーバくん

令和5年5月26日
農林水産部安全農業推進課
043-223-3081

令和5年度 ちばを食べよう！ちばの食育月間について

毎年6月は「食育月間」です。県では「ちばの恵みで まんてん笑顔」をキャッチフレーズに、新鮮でおいしい県産の食材を上手に取り入れたバランスのよい食生活で、健康で笑顔あふれる暮らしにつながるよう、県内各地で食に関する様々な取組を展開します。

この機会に、「食」の大切さについて考えてみましょう。

※食育とは：様々な経験を通じ「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる力を育てるもの

1 実施期間

令和5年6月1日（木）～30日（金）

2 主な取組（天候やその他の事情により、内容が変更・中止となる場合があります。）

(1) 「食」への関心や理解を深める取組

ア 中華で野菜・たんぱく質をしっかりとろう！

期 間：6月1日（木）～30日（金）

主 催：味の素株式会社（TEL：090-5168-8777）

設置店舗：県内量販店

（50音順）（イトーヨーカ堂、スーパーチェーンカワグチ、せんだう、トップマート、ナリタヤ、フーズマーケットセレクション、ランドロームジャパン、ワイズマート）

内 容：中華で野菜やたんぱく質がしっかりとれるメニューブックを作成しました。ゲー・パー食生活と地元産野菜を紹介します。



メニューブック

イ ミルクフェスティバル2023

日 時：6月3日（土）、4日（日）10時～15時

場 所：千葉ポートパーク円形芝生広場

主 催：千葉県牛乳普及協会（TEL：043-228-7570）

千葉県酪農農業協同組合連合会（TEL：043-312-8513）

内 容：酪農業への理解向上と牛乳・乳製品の消費拡大のため、牛乳の試飲や搾乳模擬体験、骨密度測定など、牛乳を飲んで、食べて、学べるイベントです。



ロールペーパーラップ
サイロ※に落書き

※飼料の貯蔵を目的として牧草等をロール状に成形し、ラップを用いて空気と遮断したもの。

ウ ナリタヤ旬彩キッチンDAY

期 間：6月12日（月）～18日（金）

設置店舗：県内のナリタヤ13店舗

主 催：株式会社ナリタヤ（TEL:0476-95-9111）

内 容：旬の食材を使った一汁三菜のバランスメニューのレシピを店内の食育コーナーに設置して配布します。郷土食の紹介も行います。

6月メニューのテーマは、

「Father's Day～いつもお疲れ様ガッツキおつまみ飯～」です。



食育メニュー

(2) 健全な食生活の実践に向けた取組

生活習慣病予防・改善等に関する動画配信【今回新規】

配信場所：印西市公式YouTube（6月1日から配信）

(<https://www.city.inzai.lg.jp/0000015138.html>)

※それぞれの動画にリンクする印西市ホームページのポータルページになります。

問合せ先：印西市健康増進課（TEL:0476-42-5595）

内 容：減塩方法、糖の種類に着目した血糖を安定させる方法、野菜をたくさん食べるための簡単レシピ、フレイル予防の市販品にひと工夫したレシピを動画で紹介します。



生活改善ポイントをまとめた
YouTube 動画にリンクする
印西市ホームページの
ポータルページ

(3) 子どもたちの健やかな育ちを支える取組

ア 白子町新たまねぎ月間

期 間：6月1日（木）～30日（金）

場 所：白子町内各小中学校

問合せ先：白子町学校給食センター（TEL:0475-33-3153）

内 容：6月の給食を「白子町新たまねぎ月間」として、新たまねぎを使った献立を提供し、地産地消に取り組んでいます。



昨年度の様子

イ 梅干し仕込み

期 間：6月1日（木）～30日（金）

場 所：神崎町立神崎小学校、米沢小学校

問合せ先：神崎町まちづくり課（TEL:0478-72-2114）

内 容：町内の梅林で収穫した旬の梅を使用して、梅干しの仕込みを行います。

3 問合せ先及び取組一覧について

- ① 個別の取材にあたっては、各項目に記載している問合せ先に御連絡をお願いします。
- ② 食育月間の取組一覧については次の千葉県ホームページに掲載します。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/annou/shokuiku/shokuiku/r05-6gekkkan.html>

県では、バランスのよい食生活を実践するための「ゲー・パー食生活※」を紹介する動画を配信しています。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/annou/shokuiku/goopah/goopahdougah.html>



※1食分のおかずの量を、肉や魚などの主菜はゲーの大きさと厚さ2cm、野菜などの副菜は片手を広げたパーに山盛りが目安です。